2020 年 11 月 2 日 スパークス・グループ株式会社 トヨタ自動車株式会社 株式会社三井住友銀行 株式会社三菱 UFJ 銀行 株式会社みずほ銀行

スパークス・グループ、トヨタ自動車、三井住友銀行、三菱 UFJ 銀行、みずほ銀行、新ファンド設立に向けた連携で合意

-日本のモノづくりの発展に向けた投資-

スパークス・グループ株式会社(社長:阿部 修平)、トヨタ自動車株式会社(社長:豊田 章男)、株式会社三井住友銀行(頭取 CEO:高島 誠)、株式会社三菱 UFJ 銀行(取締役頭取執行役員:三毛 兼承)、株式会社みずほ銀行(頭取:藤原 弘治)の5社は、新たなファンドの設立に向けた覚書に調印いたしました。

本ファンドは、国内のモノづくり企業を投資対象とします。優れた技術・人財を有する企業を、TPS(トヨタ生産方式)や経営戦略の策定等により支援し、企業の持続的な成長を通じて、日本のモノづくりの発展に寄与することを主たる目的とします。

これは国際社会が取り組んでいる SDGs の目標 (「働きがいも経済成長も (Decent Work and Economic Growth)」、「産業と技術革新の基盤をつくろう (Industry, Innovation and Infrastructure)」等)にも合致するもので、新型コロナウィルスの影響が長期化する厳しい環境下、日本のモノづくりの競争力向上を通じて、社会に貢献いたします。

なお、今後5社で、出資規模・その他の出資者・投資対象などの詳細な検討を進め、12月初旬のファンド設立を目指します。

以上